梅花児童文学・絵本センター
第10回定期総会
（2026年度）

議案・報告書

◎ 定期総会仮執行順序

1. 開会の辞
2. 組織会（出席者数の確認）
3. 議事
   (1) 定期総会仮執行順序承認に関する件
   (2) 議長・書記の選出に関する件
   (3) 2025年度活動報告に関する件
   (4) 2025年度会計決算報告および会計監査報告に関する件
   (5) 2026年度活動計画・予算案に関する件
   (6) 委員の選任に関する件
   (7) 今後の活動に関する件
4. 閉会の辞

2026年6月3日（水）16時20分より
梅花女子大学山草館D棟402教室
オンライン・リモート参加可（Zoom）を希望される方は、
右記QRコードから事務局にお申し込みください。

BAIKA
1878

開会の辞

センター長　　香曽我部秀幸

梅花女子大学児童文学科は 1982 年の創設から数えると、本年で 44 年目を迎えることになります。ただ、2012 年度に児童文学科 30 周年記念展覧会＆フォーラムを開催した年度に残念ながらその歴史は閉じられました。

以来 14 年、こども学科児童文学・絵本コースとして伝統の存続が図られましたが、それもまた 2019 年度に閉じられ、その後こども教育学科の学びの一つとして細々と続けられてきた児童文学・絵本に関する科目も、学科自体の解消とともに完全に閉じられることになってしまいました。

母体となるべき学科の消滅によって、当センターも実質的な活動は難しく、昨年度も残念ながらかつてのような行事を開くことはできませんでした。ただ外部からセンターへの問い合わせは絶えておらず、2026 年度絵本専門士養成講座への講師依頼や国立国会図書館国際子ども図書館の企画展への協力など、外部とのコラボはわずかながら続いております。

なお、昨年度まで『新しい創作絵本大賞』が梅花女子大学主催事業として継続されてきましたが、2025 年度末をもって大学が主催から外れることとなったため、本年度より当センターが主催者となり、その運営費の一部を当センターにて補助することとなりました。

当センターではまことに微力ではありますが、梅花の児童文学の燈をともし続けていくべく、活動を継続して参りたいと願っております。

皆様から活発なご意見を賜りたく、お願い申し上げます。

◎ **2025 年度活動報告に関する件**

○2026 年 1 月 21 日、国立国会図書館国際子ども図書館白黒絵本展説明聴取会
2026 年 10 月～2027 年 3 月に同館で開催される予定の『白黒絵本』展（仮）に関して、「モノクローム表現の絵本」について、香曽我部センター長が解説・講義をした。

○各行事（作家ワークショップ、講演会、学祭模擬店、展示会における物品販売等）の開催はありませんでした。したがって、主な活動報告としては、下記の事項のみとなります。

5 月 28 日（水）　2024 年度センター総会の開催
出席／議決権行使者：8 名

◇センター委員の追加・更新（総会にて決定・承認）
・センター長：香曽我部秀幸
・幹事：髙田太
・会計：丸尾美保
・会計監査：髙田太
・運営委員
教員：前田久子、目久田純一、来栖史江、木戸まや、小泉直美
卒業生委員：氷室真理子、楠章子、手嶋洋美、宮下恵茉、遠田博美、大久保桃子
学生委員：新名洋美、玉越啓子、森下寧々

○事務局メールアドレス（baika-ehon@baika.ac.jp）への問合せ対応
五條市立図書館藤山氏から、五條市出身児童文学作家の川村たかし氏に関する資料を収集しており、『講演集　児童文学とわたしII』（2002 年発行／創設 20 周年記念）を探しているとの問い合わせがありましたので、幹事から一冊を送付しました。
絵本専門士委員会事務局（国立青少年教育振興機構）の柴谷氏から、大阪での絵本専門士養成講座開講に際して、香曽我部先生、丸尾先生に連絡を取り次いで欲しいとの依頼があり、これに対応しました。
児童文学科卒業生の戸田（旧姓：和田）輝子氏から「ミオのコンパス」の出版、並びに、出版記念【絵本「ミオのコンパス」展】の開催について、センター会員等への案内を希望する旨の依頼があり、これに対応しセンターWeb サイト、同窓会 Web サイト上で案内しました。

○センターHP の管理および児童文学科同窓会（Salut）への援助。

◎ **2025 年度会計決算報告および会計監査報告に関する件**

2025年度 梅花児童文学･絵本センター 決算（案）

自 2025年 4月 1日　至 2026年 3月 31日

一般会計

収入の部　　（単位 円）

項目	当年予算	決算	差異	備考
前年度繰越金	729,461	729,461	0	
利子収入	500	903	403	
雑収入	0	0	0	
合計	**729,961**	**730,364**	**403**	

支出の部　　（単位 円）

項目	当年予算		差異	備考
活動費	**0**	**0**	**0**	
講演会（講師謝礼･お車代）	0	0	0	
講演会（諸経費）	0	0	0	
絵本制作展（小梅祭）	0	0	0	
会員活動支援	**100,000**	**0**	**100,000**	
学生委員活動費	0	0	0	
会員活動費	100,000	0	100,000	
児童文学科同窓会補助	**135,000**	**128,052**	**6,948**	
児童文学科･こども学科同窓会補助	15,000	8,052	6,948	HPサーバー･ドメイン料
センターHP製作･管理費	120,000	120,000	0	
事務費	**1,000**	**0**	**1,000**	
消耗品費	1,000	0	1,000	
通信･発送費	**1,000**	**0**	**1,000**	
通信･発送費	1,000	0	1,000	
雑費	**1,000**	**200**	**800**	
雑費	1,000	200	800	振込手数料
予備費	**0**	**0**	**0**	
予備費	0	0	0	
支出合計	**238,000**	**128,252**	**109,748**	
次年度繰越金	**491,961**	**602,112**	**-110,151**	
合計	**729,961**	**730,364**	**403**	

財産目録

次年度繰越金	**602,112**
内訳：普通預金（ゆうちょ銀行）	593,732
現金	8,380

2026年3月31日

梅花児童文学･絵本センター長 香曽我部 秀幸

会計監査報告

梅花児童文学・絵本センター2025年度決算について、決算報告書及び関係帳簿により監査した結果、正確かつ適正であったことを認めます。

2026年 4 月 21 日

会計監査 高田 太 印

◎ **2026 年度活動計画・予算案に関する件**

現時点で各行事（作家ワークショップ、講演会、学祭模擬店、展示会における物品販売等）の開催の予定はありません。したがって、主な活動予定としては、下記の事項のみとなります。

○ 6 月 3 日（水）　2026 年度センター総会の開催

○センターHP の管理および児童文学科同窓会（Salut）への援助

○「新しい創作絵本大賞」運営補助（※予算項目：会員活動支援から支出）

○会員の活動への支援

＊会員の児童文学・絵本に関連する活動を支援します。ご活用下さい。

2026年度 梅花児童文学・絵本センター 予算（案）

自 2026年4月 1日　至 2027年 3月 31日

一般会計

収入の部　　（単位 円）

項目	前年実績	当年予算	増減	備考
前年度繰越金	729,461	602,112	-127,349	
利子収入	903	800	-103	
雑収入	0	0	0	
合計	**730,364**	**602,912**	**-127,452**	

支出の部　　（単位 円）

項目	前年実績	当年予算	増減	備考
活動費	**0**	**0**	**0**	
講演会	0	0	0	
講演会（諸経費）	0	0	0	
絵本制作展（小梅祭）	0	0	0	
会員活動支援	**0**	**100,000**	**100,000**	
学生委員活動費	0	0	0	
会員活動費	0	100,000	100,000	＊
児童文学科同窓会補助	**128,052**	**135,000**	**6,948**	
児童文学科・こども学科同窓会補助	8,052	15,000	6,948	HPサーバー・ドメイン料他
センターHP製作・管理費	120,000	120,000	0	
事務費	**0**	**1,000**	**1,000**	
消耗品費	0	1,000	1,000	
通信・発送費	**0**	**1,000**	**1,000**	
通信・発送費	0	1,000	1,000	
雑費	**200**	**1,000**	**800**	
雑費	200	1,000	800	振込手数料など
予備費	**0**	**0**	**0**	
予備費	0	0	0	
支出合計	**128,252**	**238,000**	**109,748**	
次年度繰越金	**602,112**	**364,912**	**-237,200**	
合計	**730,364**	**602,912**	**-127,452**	

＊会員の児童文学・絵本に関連する活動を支援します。ご活用下さい。

2026年 4月 1日

梅花児童文学・絵本センター長　香曽我部秀幸

◎　委員の選任に関する件

◇センター委員の選任

・センター長：香曽我部秀幸

・幹事：髙田太

・会計：丸尾美保

・会計監査：髙田太

・運営委員：

教員：目久田純一、前田久子、来栖史江、小泉直美、木戸まや

卒業生委員：氷室真理子、楠章子、手嶋洋美、宮下恵茉、遠田博美、大久保桃子

学生委員：森下寧々、園田育代、文殊咲己

◎ **今後の活動について**

会計報告にある通り、現時点で当センターとして、約 60 万円の活動資金を保持しています。今後も、センター会員への唯一の連絡手段および広報手段としてのＨＰの維持管理と、児童文学科同窓会（Salut）への援助のための資金として利用することを、可能な限り継続していきたいと考えております。これ以外の活動について、ご意見・ご提案があれば、お申し出ください。

梅花児童文学・絵本センター
規　　約

1. 名称および所在地
本センターは梅花児童文学・絵本センターと称する。本センターの所在地は、大阪府茨木市宿久庄2-19-5梅花女子大学に置く。

2. 会員
(1) 本センターの会員は、梅花女子大学児童文学科およびこども学科卒業生、大学院児童文学専攻修了生、ならびに児童文学・絵本に関心のある梅花女子大学の在学生および教員で入会を希望する者とする。
(2) 上記(1)に該当しない者で、入会を希望し運営委員会の承認を得た者とする。
(3) 退会を希望する者は、運営委員会に申し出て退会することができる。

3. 目的
(1) 児童文学・絵本に関する研究・創作・実践の活動を通して、会員相互の懇親を深め、交流を図ることを目的とする。
(2) 児童文学・絵本に関する研究・創作・実践の活動を振興し、児童文学・絵本の意義や理念を広めることを目的とする。
(3) 会員の児童文学・絵本に関する研究・創作・実践活動に対する支援を行う。

4. 事業
(1) 前条の目的を達するために次の事業を行う。
・総会
・講演会、ワークショップ、絵本コンクール、研究発表会、展示会等の開催。
・会員の作品発表、研究発表等の支援活動。
・児童文学・絵本に関する情報の発信。
・その他必要と認められる事業。
(2) 総会は年１回行い、その他は適宜これを行う。

5. 役員
本センターに次の役員を置く。役員は総会の承認を得て決定する。役員の任期は2年とし、再選を妨げない。
(1) ｾﾝﾀｰ長：梅花女子大学教員または教員経験者で会員である者より選出。
センターを代表する。
(2) 幹　事：梅花女子大学教員または教員経験者で会員である者より選出。
センターの事務を統括する。
(3) 運営委員：会員より若干名選出。
(4) 会　計：運営委員より１名選出。センターの会計を統括し、口座を管理する。
(5) 会計監査：会員より１名選出。

6. 運営委員会
(1) 本会の運営は、センター長、幹事および運営委員をもって構成される運営委員会の議を経て行う。
(2) 運営委員会の招集はセンター長がこれを行う。

7. 会費および会計
(1) 本センターの経費は旧梅花子ども・絵本・児童文学センターよりの繰越金、寄付金、その他の収入をもってこれにあてる。
(2) 予算および決算報告は総会において行う。
(3) 会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

附則
1. 本規約の変更は、運営委員会の議を経て、総会において出席者の過半数以上の承認を得なければならない。
2. 梅花児童文学・絵本センターの設立日は2017年4月1日とし、本規約は同日から実施する。
3. 本規約は2023年5月17日第7回総会において改定され、同日から実施する。

以　上